

スターフライヤー社航空券 株主優待券の利用者を募集

申込期限
1/16(金)
まで



【割引額】優待券1枚で、片道1区間の普通運賃の半額（他の割引との併用不可）

※各区間の運賃等はスターフライヤー公式サイトでご確認ください。

【株主優待券の有効期限】令和8年11月30日④

【対象】下記の①②を満たす人

①町内在住（優待券発送期日も町内に住所がある人に限る。町外への発送はしません）

②満12歳以上（平成26年1月17日までに生まれた人）

【応募】LINEか応募用紙のどちらか

■LINEからの応募方法／菊田町公式LINEの申込みフォームより応募（LINEのQRコードリーダーでQRコード①を読み）

※友だち登録していない人は、まずはQRコード②から友だち登録。その後QRコード①から応募。

■専用紙での応募方法／専用応募箱に応募
設置場所：中央公民館、北公民館、小波瀬コミュニティセンター、西部公民館、役場3階企画課

※往復はがきでの応募は受け付けません。

※応募が困難な場合、相談は企画課まで。

【申込期限】1月16日(金)まで

【当選数】289名（優待券往復分2枚）

※応募多数の場合は抽選。優待券の発送（2月上旬以降の予定）をもって当選者の発表とします。落選は通知しません。

【注意事項】応募はどちらか1つの応募方法で1人1回（2回目以降は無効）有効です。同居家族分（住所が同じ）は同一アカウントから応募できます。

■次の応募はすべて無効となります。

対象者以外の応募・記入漏れや虚偽の応募・LINEや応募用紙以外での応募・同一人物が2つ以上のLINEアカウントで応募・1つのLINEアカウントから住所が異なる応募

※同一人物によるLINEと応募用紙両方からの応募は、一方が無効となります。

①
LINEで
応募



②
LINEの
友だち登録



● 問い合わせ／企画課 ☎ 093・588・1006

みんなではじめてみませんか？

暮らしのなかにエシカル消費

エシカル消費とは、消費者が「環境」「人や社会」「地域」に配慮しながら行う消費活動のことです。

地産地消

地元の食材を食べよう

地域の生産者の応援だけでなく
輸送時に排出されるCO₂も
削減されます

エコ活動

マイバックを
持参しよう

食品ロス削減

賞味期限が
近いものを
選ぼう

環境・地域・社会に配慮

認証ラベル付き商品を選ぼう



国際フェアトレード認証ラベル



エコマーク



有機 JAS マーク

力を合わせて地域の防災力を高めよう！

避難所運営訓練 開催

しました！

地域で考え、地域で行動する訓練

菊田町では防災意識の高揚と地域防災力の向上を目的に、地震災害を想定した「避難所運営研修会」と「避難所運営訓練」を片島小学校区で開催しました。

11月8日に小波瀬コミュニティセンターで行われた避難所運営研修会では、同校区の自主防災会の役員や防災士を中心に約30名が参加して図上訓練を行いました。避難所の運営方法や要支援者の支援方法など、避難に必要な基礎知識を学びながら、ハザードマップや片島小学校の図面を使って、避難者が安全に避難して落ち着いた避難生活を送るために必要な方法を考えました。

11月22日には、同校区の区民等約100人が参加して、片島小学校で避難所運営訓練を実施。まずは各区で防災行政無線の緊急地震速報を合図にシェイクアウト訓練を行い、その後に区民の皆さんが小学校へ避難してくると、自主防災会の役員と防災士が5つの班（総務・情報名簿・食料物資・健康福祉・衛生）に分かれて、避難者の受付や避難所の資材設置などを行いました。

避難完了後には、応急救護体験や車いす体験、こども消防体験、自衛隊による炊き出し訓練、日産自動車九州㈱による電気自動車の展示、防災士による防災用品の展示などを実施。災害時に役立つ様々な体験を通して、区民の皆さんが地域の防災力の更なる向上に向けて汗を流しました。



図上訓練では
様々な意見を交わしました



本番を想定した物資配布や段ボール
ベッドの組み立てを行いました



応急救護体験を実施！



避難に関する研修を受けました
(講師：山本 一さん)

今回は、失敗することによって『何が足りなかったか』を体験し、考える訓練です。失敗から学び、実際に大災害が発生したときに生かすことが重要です。そのためには今後も地域の皆さんで訓練を重ねていただきたい。また、地域から孤立する人がないように、日頃から、小さなことでもいいので一緒に何かしようと誘い合う関係を構築し、誰も犠牲にならない『安全・安心な町』を作っていただきたいと思っています。

足りないものを学ぶ。
災害時に生かす。

地域安全協会代表理事
山本 一さん

講師のことば